

東京ガスは、天然ガスを中心とした総合エネルギー事業  
持続的に発展を続ける収益力・成長力の高い企業グル

業に力を注いで企業価値を高め、  
一歩を目指しています。

**今後ますます需要の高まる天然ガスを中心に、  
卓越したエネルギーソリューションを提供**

社会や生活に欠かせない存在となっている天然ガス。化石燃料の中で、環境性や経済性、利便性に最も優れている天然ガスをコアとして、多様なエネルギー供給とエネルギー関連事業を展開しているのが東京ガスです。

日本でガスの本格的な利用が始まって間もない1885年に創業し、1969年には国内で初めて都市ガス原料に天然ガスを導入するなど、東京ガスは常に都市ガス、天然ガス事業のパイオニアとして市場を切り拓いてきました。そして120年におよぶ歴史を通じて、ガス利用の高度な技術力を培い、家庭や工場・事業所などの幅広いお客さまから厚い信頼を獲得。今やお客さまの数は980万件を超え、「安心・安全・信頼」というかけがえのないブランド力を背景に、卓越したエネルギーソリューションや、生活の質を高める各種サービスの提供などへと事業の幅を広げています。

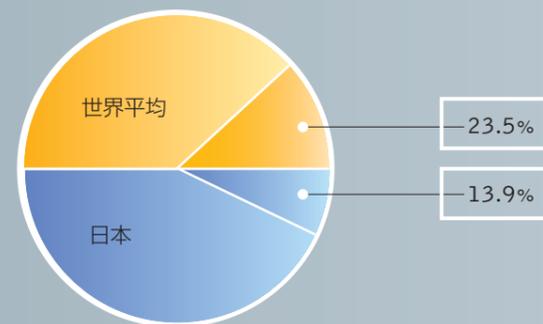
また、ガス事業の基盤となる導管網やLNG受入基地についても、日本の経済活動の中心地であり最もエネルギーニーズの高い関東圏を事業エリアとする優位性を活かし着々と拡充を進めてきました。パイプラインの総延長は現在51,530kmにまで達し、さらに需要の拡大する地域に向けて導管網を延伸していきます。

京都議定書第一約束期間である2008年も近づき、その優れた環境性により、天然ガスの需要が今後ますます高まることは間違いありません。東京ガスは国内における受入や供給にとどまらず、上流プロジェクトへの参画や輸送事業なども含めたLNGバリューチェーンの構築と充実にも力を注いでおり、エネルギーの大競争時代を確かに勝ち抜いていきます。

Contents

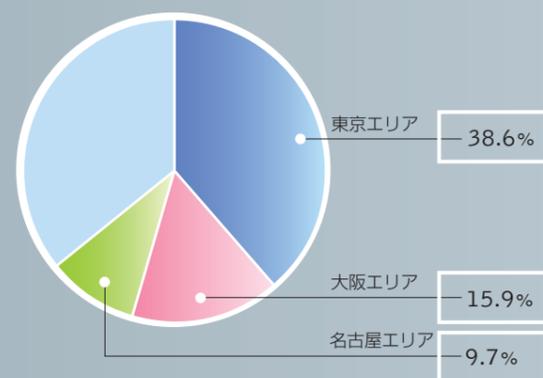
表2-01	東京ガスの優位性
02	新中期経営計画の骨子
04	財務ハイライト
06	事業セグメント別概況
08	社長インタビュー
15	天然ガス新市場の創造と開拓
16	家庭用
18	工業・商業用
20	広域展開
22	原料調達
24	技術開発
25	社会的責任の深化
26	コーポレートガバナンス
26	コーポレートガバナンスに関する基本的な考え方
27	経営体制
29	取締役・監査役
30	内部統制
31	情報開示
32	グループ経営体制
33	環境と安全への取り組み
35	財務セクション
63	連結子会社および持分法適用関連会社
64	投資関連情報

一次エネルギー供給に占める天然ガスのシェア



出典：BP Statistical Review of World Energy June 2006

各主要エリアにおける国内総生産の割合



出典：内閣府  
 東京エリア：東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬県、山梨県、長野県  
 大阪エリア：大阪府、兵庫県、京都府、滋賀県、奈良県、和歌山県  
 名古屋エリア：愛知県、岐阜県、三重県